

第6節 健康危機管理

保健所は地域における健康危機管理の拠点として、平常時から日常業務を通じ、健康被害の発生を未然に防止することに努めている。

1 所内健康危機管理研修

内 容：消毒作業時の個人防護服の着脱方法
AED の取扱方法
アクションカードの取扱方法 等
回 数：計 11 回（原則月 1 回）
参加者：通年 延 224 名

2 高齢者及び児童福祉施設における感染症予防研修会

1) 高齢者施設等における感染症予防研修会

開催日：令和 6 年 10 月 24 日（木）
14:00～16:00

内 容
講演「施設における感染症予防対策」
講師：特定医療法人社団 勝木会
やわたメディカルセンター
感染管理認定看護師 根上 剛 氏
講義 1 「レジオネラ症発生防止対策について」
講師：当センター職員
講義 2 「二次感染・三次感染予防について」
講師：当センター職員
会 場：こまつドーム集会室
参加者：高齢者、障害者施設職員等

計 86 名

2) 児童福祉施設等における感染症予防研修会

開催日：令和 6 年 10 月 31 日（木）

14:00～16:00

内 容
講演「冬季に流行する感染症予防対策」
講師：特定医療法人社団 勝木会
やわたメディカルセンター
感染管理認定看護師 根上 剛 氏
講義 「二次感染・三次感染予防について」
講師：当センター職員

会 場：こまつドーム集会室

参加者：児童施設職員等

計 59 名

3 保育所等における感染症対策巡回指導

実施時期

令和 6 年 9 月 18 日（水）～11 月 27 日（水）

対象施設

- 市町立保育所及び認定こども園のうち、当年度に保育所等最低基準検査現地立入検査が実施されない施設 17 か所
- 幼稚園・幼稚園型認定こども園 7 か所

方法

聞き取り調査及び現地確認

4 高齢者施設等における感染症対応力強化事業

高齢者施設等と医療機関の平常時からの感染症対策の連携体制を強化し、地域における感染症対応力の向上を図るため、南加賀感染症対策チーム（管内の医療機関（ICD、ICN 等）および行政協働）によるチーム体制を構築し、施設等に対し支援を行った。

1) 会議等の開催

①医師会長への説明

10 月 3 日、7 日、9 日

②医療機関向け説明会

10 月 22 日、25 日

③高齢者施設向け説明会

11 月 29 日

④南加賀感染症対策チーム連絡会

11 月 11 日、12 月 26 日、2 月 10 日、

3 月 21 日

⑤南加賀高齢者施設等感染症対策協議会
(地区協議会)

2 月 28 日

2) 施設訪問及び実地指導

①状況確認及び事業説明のための施設訪問

3 施設

(12月18日、1月16日、1月17日)

②現状確認及び実地指導

実施時期：

令和6年12月26日（木）～

令和7年2月28日（金）

施設数：現状確認 4 施設

実地指導 3 施設

方 法：事前訪問による現状確認

事前チェック票による状況把握

現地での聞き取り調査

施設内巡回確認、助言

3) 指導の標準化のための媒体作成

5 令和6年能登半島地震における連絡会

令和6年能登半島地震の事後対応を行うにあたり、情報共有及び対応協議の場として南加賀管内2次避難所行政担当者連絡会を行った。

開催日：令和6年5月27日（月）

16:00～17:00

内 容：2次避難所における現状と課題、

今後の支援方針等

出席者：管内市町、保健所職員 15名